

高須の 「おいしい！」旅



い 国生屋・かめや
老舗のさつまあげ・かまぼこ専門店。手づくりの味が、大人から子どもまで幅広く親しまれています。



ろ 富士屋
地元で人気の和菓子屋さん。味噌餡頭と酒餡頭は、午前中には売り切れてしまうほどの人気商品です。



は 松下水産
高須の地元住民に愛される味。あじ等の海産物を取り揃えています。



に ヤマミ茶業
高須産のものだけを使用して栽培されたお茶の葉を使用しています。

一 高須海水浴場

海水浴場北側には、海上に建つ鳥居を見ることができます。



二 戦争遺跡『トーチカ』

アメリカ軍の上陸を想定して水際で迎え撃つために築かれた機関銃の陣地の跡です。

歩いて
発見！

高須ぶらり旅地図

高須の歴史と自然を地元案内人と共に「まち歩き！」



見つけた！線路跡のなごり



壺トンネル



線路跡



三角形の家

高須町には、線路跡の面影を残すトンネルや細道、線路に寸断された三角形の土地に宅地などが残っています。



波之上神社

80段の階段の先にある社殿と板碑。板碑は風化に強い山川石で造られており、六百年近く経た今でも刻字を見ることができます。



五輪塔

山川石製の中世の五輪塔で県内でも有数の大きさ。かつて由緒ある地であった事を物語る遺物です。



キス岩

岩面がキスをしているように見えることから地元では通称「キス岩」と呼ばれ親しまれています。
※西郷岩とも呼ばれています。

ガイドコース紹介

ぶらり散歩

所要時間 約30分

じっくり巡る

所要時間 約60分

●ガイド終了後は地元のお菓子でおもてなしします。
※事前に予約が必要です。●詳しくは表面をご覧ください



三 高須駅跡

1987年（昭和62年）3月14日、大隅線の廃止に伴いなくなった大隅高須駅。現在は高須町民会館が建設され、会館前には駅跡を記した石碑があります。



四 西郷南洲翁最後之宿泊地

西郷隆盛が西南戦争前に最後に宿泊した地。南洲翁とは敬意を表した呼び方です。



五 西郷南洲翁とのつながり

西郷隆盛の宿泊地を紹介する案内板。実は、西郷さんの背丈と同じ高さです。

凡 例
歩行者道路
一般道路
国鉄大隅線跡
軽便鉄道跡

金浜海岸方面
鹿屋航空基地
史料館方面

高須イベント情報

7月中



マリンスポーツを楽しもう！

かのやマリンフェスティバル

高須・浜田海岸で毎年開催され、ビーチスポーツやヨット体験など様々なマリンスポーツが楽しめます。

8月中



夏の風物詩

おぎおんさあ

高須町伝統行事の祇園祭（おぎおんさあ）。長刀舞、刀舞、弓舞、田の神舞、鬼神舞で構成された神楽舞で町内を練り歩きながら踊ります。



カメのゆりかご

ウミガメ放流

高須海岸にはウミガメの卵を海水から守る「カメのゆりかご」が設置されています。孵化後は、近隣の小学生などを招き、放流会を開催しています。

※かめんこパン、ひじきのパウンドケーキなどイベントの時だけ貰える商品も！

私たちがご案内いたします！



ご予約日に集合！

<ショートコースの場合>
高須町民会館

<ロングコースの場合>
高須地区学習センター

受付・ガイドスタート

1グループ3名から 2,500円

※以降1人追加毎に+300円

※ツアー・団体も対応可。

お気軽にご相談ください。

ガイドと行く！まち歩き探検隊

WEBで
申し込み
する！

<http://kanoyashi-kankokyokai.jp/publics/index/209/>

●まち歩き希望日の2日前、17時までにお申ください。17時以降は翌日の受付となります。●まち歩へは、歩きやすい服装やはきなれた靴にてご参加ください。(雨天時には雨具の準備も忘れずに)●悪天候や書都合により、スケジュールなど変更・中止する場合がございます。●支払いは当日ガイドにお支払いただきます。●まち歩きでは傷害保険に加入いたしますが賠償責任等の責任は負いませんので同意の上ご参加ください。

一般社団法人 鹿屋市観光協会

鹿屋市観光協会

検索

<http://www.kanoyashi-kankokyokai.jp/>

縁の地を
めぐる

西郷隆盛も愛したその魅力



最後の宿泊地(田中吉右衛門宅跡)

高須は西郷さんが西南戦争へ向かう前、最後に宿泊した地だと言われています。河口近くにある民家の家に宿泊し、また、そこの当主である吉右衛門とは風貌や正確が似ていたことから意気投合したと伝えられています。



現在は、宿泊地跡に石碑が建てられています。



心の終焉地『タカス』

征韓戦に敗れたあと高須を訪れた西郷さんは、鹿児島から船で高須川に入り、近隣の山野へ兎狩りなどの狩猟に出かけていたそうです。明治10年2月、高須をあとに、西南戦争へ向かうのです。



西郷隆盛の愛犬として有名な薩摩犬「ツン」。イノシシ狩りや兎狩りが得意な狩猟犬でした。

自然を
めぐる

潮風を感じながらぶらり散歩



高須海水浴場

開聞岳を一望できる雄大なロケーションと、遠浅で有名な海水浴場です。また、全国でも有数のウミガメの産卵地でもあります。近年は高須艇庫(ていこ)を活用してウインドサーフィンやヨット等も楽しめるスポットとしても人気です。



昔は、高須海岸から浜田海岸にかけての美しい松並木がありました。

西郷隆盛も愛したその魅力

(心の終焉地)

まち歩き

高須
TAKASU

そこは『憧れの街』だった。



歴史を
めぐる

高須の今昔を見つめる



鉄道の走った街『高須』

昔は国鉄大隅線の停車駅もあり、港町として栄えました。当時は山海の物資や人の行き来、魚売りや弁当売りで賑わいをみせていた高須町。質の良いものが流通していたことから、「着物を買うなら高須へ」と言われていたそう。



昔は鮮魚をブリキ缶などにいれ、鉄道に乗りながら町場や農村地域へ行商していました。



昔の大隅高須駅前



高須駅ホームの様子

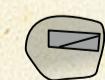


船の龍骨。造船も盛んだった



高須の戦争遺跡『トーチカ』

高須海岸にはアメリカ軍が上陸することを想定して、日本陸軍が造成した「トーチカ」が残っています。内部に3・4人の兵士が常駐し、銃眼から銃を構えていたそう。美しい海岸を見守るように今も残っています。



トーチカとは、機関銃などを備えた堅固な防御陣地のことです。



波之上神社

正平3年(1348年)、紀州熊野権現から勧請された由緒ある神社。八坂神社も合祀しており、高須の夏祭り「おぎおんさあ」はここから出発します。境内にある南北朝時代の年号入りの板碑は、貴重な文化財です。



鳥居奥には、廃仏毀釈を乗り越えた貴重な仁王像があります。